

第4次高知市一般廃棄物処理基本計画の取組報告

●施策体系及び計画目標の進捗状況

基本理念

市民・事業者・行政の協働による持続可能な循環型社会の形成



基本方針 1

協働の基盤を創る取組の推進
・3Rの取組を推進するため、情報発信や環境教育の充実など、普及啓発と協働の基盤創りに取り組みます。



基本方針 3

リサイクルの推進
・リサイクルの重要性が各主体に理解され、実践されるよう普及啓発し、資源の循環に取り組みます。



基本方針 2

2R(リデュース・リユース)の推進
・3Rの中でも優先順位の高い、2Rの取組を推進し、ごみ減量や温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。



基本方針 4

安心安全なごみ処理の推進
・安全で適正なごみ処理を推進するとともに、誰もが安心して暮らせるごみ収集体制の構築に取り組みます。

視点	主要課題	計画の評価指標	R5実績	R6実績	計画目標値(R14)
循環型社会 形成	ごみ排出量の減量と 資源回収率の 向上について	① 1人1日当たりごみ総排出量	949g/人・日	967g/人・日	976g/人・日
		② 1人1日当たり家庭系ごみ排出量 (資源となるものを除く)	545g/人・日 (※うち可燃系ごみは 533g/人・日)	532g/人・日 (※うち可燃系ごみは 519g/人・日)	506g/人・日 (※うち可燃系ごみは 493g/人・日)
		③ 事業系ごみ排出量	37,803t	41,084t	39,594t
		④ 資源回収率	17.0%	17.3%	20.1%
		⑤ 最終処分場の残余年数	—	—	残余年数 20年以上の維持
地球温暖化 防止	一般廃棄物の 焼却処理に伴う 温室効果ガス排出量の 削減について	⑥ 本市の一般廃棄物の焼却処理に 伴う温室効果ガス排出量	41,157t-CO2	41,758t-CO2	28,066t-CO2
公共 サービス	市民満足度・ 市民サービスの 向上について	⑦ ごみ収集に関する市民満足度	—	—	満足している 市民の割合 85%以上
		⑧ 3Rへの市民の参加度・協力度	—	—	取組の割合 80%以上

●計画に関連した新たな取組の実施状況

① ペットボトルの水平リサイクル



令和5年10月から市内のコンビニエンスストア(セブン-イレブン)の店頭に「ペットボトル回収機」を設置し、ペットボトルの水平リサイクルを実施。

② おいくらを活用したリユース啓発



令和5年12月から株式会社マーケットエンタープライズ(東証プライム)と連携し、リユースプラットフォーム「おいくら」(外部サイト)を通じたリユース(再使用)の推進を実施。

③ ひろえば街が好きになる運動



令和5年から JT(日本たばこ産業株式会社)と協力し、よさこい祭り会場での清掃活動と第4次高知市一般廃棄物処理基本計画の啓発活動を実施。

④ 雑がみ回収促進袋の作成



多くの雑がみが、週2回の可燃ごみとして排出されていることから、資源物としての分別排出を促進するために、「雑がみ回収促進袋」を作成。

(※QRコードは、高知市新エネルギー・環境政策課ホームページで公開しているもの)

